いたくら 議会だより

2024.8.1

第170号

西小２年生社会科見学（役場議場）

今月の主な内容

- ６月定例会・議案審議 …… P.２
- 一般質問 …… P.５
- 新議員研修会・議会日誌など …… P.９
- みんなの声・編集委員の声 …… P.10

板倉町議会ホームページへ

QRコードを読み込むと
議会ホームページが開けます

報告3件、11議案を審議、可決
一般会計・特別会計の補正予算を可決
一般質問に4人の議員が登壇

専決処分事項の承認、条例の一部改正議案、規約変更に関する協議など

令和６年第２回定例会が、６月４日㈫から６月７日㈮までの４日間の日程で開催されました。今回の定例会では、報告３件、承認４件、条例の一部改正議案３件、規約変更に関する協議１件、令和６年度補正予算議案３件の報告を除く合計11議案が審議されました。

●6月4日本会議

報告

◆令和5年度板倉町一般会計繰越明許費繰越の報告について

地方自治法の規定により繰越明許費繰越をしましたので、同法施行令の規定により報告するものです。繰越した事業は、物価高騰対応重点支援給付金給付事業（均等割のみ課税世帯）ほか7事業で、翌年度への繰越額の総額は8，213万6千円です。

◆令和5年度板倉町土地開発公社決算及び事業報告について

町が出資している土地開発公社の経営状況について、地方自治法の規定により、報告するものです。令和5年度の主な事業は、令和4年度に締結した板倉ゴルフ場用地の賃貸借契約に基づく、賃借権設定登記事務です。決算は、収入が331万5，480円に対して、支出が336万5，250円であり、4万9，770円の損失でした。なお、決算は、町の監査委員から、適正に処理されている旨の報告をいただいています。

◆令和6年度板倉町土地開発公社予算及び事業計画について

令和６年度の主な事業計画は、板倉ゴルフ場に係る地権者の用地調整業務です。予算の概要は、支出、収入ともに25万4千円を見込んでいます。支出は用地調整業務の費用及び法人税等の経費が主なものであり、収入は群馬県企業局からの用地調整業務に関する収入及び預金利息の収入が主なものです。

承認議案

◆専決処分事項の承認について（令和6年度板倉町一般会計補正予算（第1号））

令和６年４月22日付けにて専決処分を行った令和６年度板倉町一般会計補正予算第１号について、承認を求めるものです。本補正予算は、１回目の補正予算で、歳入歳出予算の総額に４８４万円を追加し、歳入歳出予算の総額を、59億9，９８４万円とするものです。

◆専決処分事項の承認について（令和6年度板倉町一般会計補正予算（第2号））

令和6年5月13日付けにて専決処分を行った令和6年度板倉町一般会計補正予算第2号について、承認を求めるものです。本補正予算は、2回目の補正予算で、歳入歳出予算の総額に1億8，400万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、61億8，384万1千円とするものです。

◆専決処分事項の承認について（板倉町税条例の一部を改正する条例）

令和6年度税制改正により、令和6年3月31日付けで専決処分を行ったものです。主な改正内容は、被災前の備えとして、大規模災害時を念頭に、町長が必要と認める場合に限り、町民税等の職権による減免を可能とする規定の追加、個人町民税における令和6年能登半島地震災害に係る雑損控除等の特例の新設、令和6年度分個人住民税の特別税額控除、いわゆる定額減税の実施に係る規定の新設、固定資産税わがまち特例における地方税法改正に伴う引用条文の項ズレの反映、固定資産税における認定長期優良住宅に係る特例の適用規定の新設、固定資産税における土地の負担調整措置等の延長となっており、いずれも地方税法の改正に伴うものです。

◆専決処分事項の承認について（板倉町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

令和6年度税制改正により、令和6年3月31日付けで専決処分を行ったものです。主な改正内容は、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引上げ、均等割、平等割の5割軽減、2割軽減判定所得の算定基準の引き上げとなっており、いずれも地方税法施行令の改正に伴うものです。

議決議案

◆板倉町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について

本町の障がい者に係る福祉医療費支給事業は、特別児童扶養手当の1級、障害基礎年金の1級、身体障害者手帳の1・2級及び療育手帳のA判定の方を支給の対象としています。この障がい者に係る福祉医療費支給事業について、令和6年8月から新たに療育手帳のB1判定の方を助成対象とすることに伴い、所要の改正を行うものです。

問 荒井議員

B1判定の方については、郡内の町では既に行っていると思うが、今回当町が対象に加えるのは、ほかの町と足並みをそろえるという意味でよろしいのか。

答 健康介護課長

4月1日付けで県から制度対象者範囲一覧がきまして、当町が対象になっていないことが分かりました。この障がい者に関しては来年度大きなシステム改修がありますので、それと併せた計画を持っていましたが、少しでも早くということで、ほかの福祉医療の更新に併せて8月1日に行いたいと思っています。

◆その他の議決議案

○板倉町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について

○板倉町地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

○群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について

●6月4日予算決算常任委員会

補正予算審査

初日の本会議終了後、予算決算常任委員会を開催し、補正予算関係議案の審査を行いました。

議案第27号　令和6年度板倉町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1，652万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を61億6，731万9千円とするものです。

問 荒井委員

海洋センター改修工事費関係3，150万4千円の減額について、B&G財団の助成金が不採択になった

ということだが、それほど急を要する工事ではないから必要ではないということなのか。

答　教育委員会事務局長

必要がないということはありません。また来年度の補助要望を出して、新年度に予算計上をして、もう一度補助金や助成金をチャレンジしていこうという考えです。

問　延山委員

予防接種健康被害医療扶助136万6千円の追加について伺いたい。また、ワクチン等の健康被害が発生していると聞くが。

答　健康介護課長

新型コロナワクチン接種に関して、令和4年度にご相談を受けた例があります。これについて国に進達をして、令和5年度に国から認定結果が来たものです。認定された期間は、既に予備費等充当してご本人にお支払いがしてありますが、今後、医療機関受診等がある場合を推計して追加計上したものです。

問　小野田委員

法定予防接種事業について、この事業はコロナワクチンの副反応がメインだったかと思うが、ほかの法定予防接種で副反応が出て、町から国にあげた事例はあるのか。

答　健康介護課長

今までの法定予防接種ではありません。今回のコロナワクチンの相談が初めてです。

問　市川委員

合併処理浄化槽設置費補助事業847万8千円の追加について、申込みが増加傾向にあるということだが、追加の内容を伺いたい。

答　住民環境課長

まず、転換撤去費補助金については、当初予算で10基、277万円で見込んでいたところ、24基の704万8千円としたく、427万8千円を追加するものです。また、宅内配管費補助金についても同じく、当初予算で10基、300万円で見込んでいたところ、24基、720万円としたく、420万円を追加するものです。

問　須藤委員

合併処理浄化槽設置費補助事業について、使っている合併浄化槽が古くなって、それを新しく入れ替えるという申請分も見込んでいるのか。

答　住民環境課長

今回の補正で見込んでいるのは、合併から合併というよりは、老朽化が進んでいる単独のものを合併にということで見込んでいます。

議案第28号　令和6年度板倉町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ631万円を追加し、歳入歳出予算の総額を19億8,892万7千円とするものです。

議案第29号　令和6年度板倉町介護保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ501万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を13億6,716万9千円とするものです。

◆なお、補正予算については、6月5日の本会議において全会一致で原案どおり可決となりました。

一般質問

議会２日目　６月５日㈬

森田 義昭 議員

「大義親を滅す」といわれた町長です 再出馬を望む！

町長の進退について

問：今年は、当町は町長改選の年です。今の所誰も立候補予定者が現れていないのですが、町長自身の思いはどうなのか。再出馬があるのか。

答：町長　前町長への、独りよがりではあったが、政治不信という事で、16年前町民の皆さまのお力をいただき当選をさせていただいた。その間、自分なりに全力投球を頭に町民の幸せを第一に考え、財政重視と経済合理性の追求等々を強く推し進めてきたところである。今、改めて思うに、やはり

４期16年は長いと感じて、誰か若い人が栗原町政に代わって立候補者が現れていただけるのでしたらとは思っている。これは４年前の３期が終わろうとした時にもそのように言った経緯がある。但し、11月16日までの任期いっぱいは頑張る!!

問：４年前の、同等の質問を先輩議員がしているが、その時の言葉の中に「大義親を滅す」と町長の事を表わしていた。自分も正にその通りかと思う。学校給食無料化、これなどは近隣を見てもまだまだどこも追い付いていない。ここですべての功績をあげるのは時間もないが、八間樋橋、新庁舎建設、高台への車での避難所設定など、アイデアと行動力は誰も真似ができないと思う。ぜひ、あと一期務め上げてほしいと思うがどうか。

答：町長　重々いろんな角度から考えた上で、町のリーダーで今の時代にふさわしいかどうか、私が一歩退くことで後継者をつくるのが最後の仕事として、自分の進退は自分で総合的に判断をして決めたということである。できれば複数の候補者に出ていただきたい、町民の前で正々堂々戦っていただきたいと思っている。

職場環境に適応した軽装について

問：当町において年間軽装未実施と新聞で名指しされたがその真意は。

答：総務課長　上毛新聞の記事だと思うが、当町としては検討はしていたが、電話での問い合わせだったので、その時は実施していなかったので、実施していないというような回答をしてしまった。それが新聞への掲載となった。

保育園について

問：保育園は統合になるのか。

答：町長　検討委員会を作り結論を決めていきたい。

一般質問

議会２日目　６月５日(水)

須藤　稔 議員

健康活動が地域に根付くことは
環境省が地方自治体に推奨する
クールシェアの取組は
町の発展、雇用に絡む工業用地は

総合計画健康増進について

問：孤立、孤独の問題が全世代の方々に波及し社会全体の問題となっている。今後介護サービスの利用が増えることが予想され、健康作りが根付くことを目指すのをどう考えているか。

答：健康介護課長　健康に関する意識や課題が、共通する仲間同士のつながりを持って支え合う仕組み作りという健康活動が地域に根付く要素であると考えている。一カ所に集中して行う教室のほかに、各公民館ごとの健康活動教室も行っている。健康教室に参加を重ねると、健康エンジョイポイントとして商工会の商品券を交付している。高齢者中心で行っていたが、若い方にもその対象事業を広げている。介護予防教室の中には地区を限定して順番で送迎付きの介護予防教室を行っている。また出前講座は3～4人からでも指導している。地域活動の活性化や健康活動がさらに根付く取り組みを、町民と共に行政も頑張る。

集会所での保健指導

クールシェアの取り組みについて

問：近年35～37度以上の過酷な猛暑日が続いている。各地でクールシェアの取り組みを始めているが、板倉町での取り組みを伺いたい。

答：住民環境課長　家庭における省エネ行動の推進、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減、さらに地域経済の活性化の取り組みが推奨されている。クールシェアの概念を取り込むことで、ビジネスの幅が広がる可能性も生まれてくるかなと認識している。近隣では館林、邑楽郡内スーパーの関係とか、公民館といった空間を開放するようなリストが、クールスポットとして見受けられる。地域の交流も深められる効果も考えられることから板倉町にとって、どのようなやり方が適しているか研究してまいりたい。

新規工業団地について

問：この1年間ニュータウン商業用地の引き合いは。岩田流通団地の手法での開発は。

答：産業振興課長　ニュータウン用地の問い合わせは10件程度、企業名とか業種は名乗りますが、土地の広さなどを聞いてくる位です。1～2件程度は現場にて話も致しましたがその後の進展はない。

答：副町長　岩田の流通団地については、土地の買収、造成、企業に売り出すまで土地開発公社のプロパー事業で行った。

答：企画財政課長　今現時点では駅前の空いている土地を一生懸命販売を進めている状況である。

答：町長　明和町はオーダーメイド方式で買い手を見つけてから造成を行っている。企業進出で一番の問題点は、板倉町は水害の件で進出を躊躇しているのかも。

一般質問

議会２日目　６月５日㈬

藪之本 佳奈子 議員

歩み寄りが町の発展におかげさまで伸びています！ふるさと納税

子ども子育て支援事業に関するニーズ調査について

問：令和６年２月に実施された、子ども子育て支援事業に関するニーズ調査で、年齢にそぐわない、よく把握のできない内容が含まれていたのはなぜか。

答：福祉課長　国から示されている様式を基につくったものである。必ずしも実際に即したデータではない部分もあり、不具合が生じているが、致し方ないということで実施している。

問：地域にあったものでより詳しく調査すべきではないのか。

答：福祉課長　現在の利用状況と将来的な見込みを把握し待機児童が発生しないよう備えるための調査が目的である。

問：今後検討されているものは。

答：福祉課長　社会福祉協議会の思いやり福祉サービスの利用拡大の検討を進めている。周知に関しては積極的に取り組んでいく。

問：児童館の特例利用で帰宅せずにそのまま児童館に行けるランドセル来館を板倉町はどのように考えているか。

答：福祉課長　板倉町においては、放課後児童クラブの受け入れ状態は十分に確保されており、特例利用としてのランドセル来館を実施する必要はないと考える。

問：１つしかない児童館に自力でいけない子どもたちへの対応は。

答：福祉課長　思いやり福祉サービスが対応できるよう研究している。

ふるさと納税返礼品について

問：板倉町のふるさと納税額が伸び悩んでいるように思えるが実際はどうか。

答：企画財政課長　板倉町は金額が少ないので、伸び悩んでいると思われるが、実際は右肩上がりに伸びている。令和５年度については３，６００万円と令和元年と比べると２．７倍と右肩上がりになっている。返礼品の追加やポータルサイトの追加をし、委託業者の見直しをしたことで、さらに新規開拓に力を入れている。

問：発送業務等がネックで協力できない方たちにどのような対応をしているのか。

答：企画財政課長　町としては、相談に来れば業者を呼んで説明し、協力していく考えである。お店の方たちがまずは相談に来るなどして、どれだけ町に協力してくれるかということが先だと考える。

問：現地決済型ふるさと納税を板倉町はどう考えるか。

答：企画財政課長　現地で受けるサービスの支払いにふるさと納税を利用するということで現在調整している。手間が少なく画期的なシステムだが、こちらも皆さんの協力が必要なシステムなので、相談を受けながら推進していく。

意見：一例として、小学校の校庭の放課後利用が不公平感から利用ができなくなっているが、これは単に問題回避であり、今後については課題を解決する思考で取り組むべきだと思う。

一般質問

議会２日目　６月５日(水)

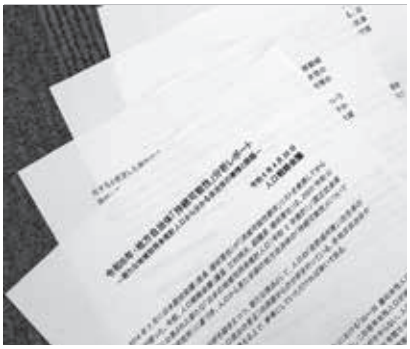
青木 文雄 議員

将来、消滅する可能性がある自治体に板倉町が該当…アニメ、映画、ドラマなど町内ロケ誘致を強化すべきでは

若年女性減少率前回比8.6％の悪化

問：今般、「人口戦略会議」は若年女性人口の大幅な減少に伴って将来的に「消滅の可能性がある」とする自治体を発表した。群馬県では、藤岡、富岡、板倉が新たに該当となり、高山、大泉、邑楽が脱却した。20年から50年の若年女性人口減少率前回比では改善が22自治体、悪化が12自治体。板倉町の若年女性減少率は53.1％、前回比8.6ポイント悪化した。どのように受け止めているか。

答：**企画財政課長**　今回のレポートでは、若年女性人口が、2020年から2050年までの30年間で50％以上減少する自治体を消滅可能性自治体と定義して本町が該当となった。前回比8.6％の悪化と公表されたが一つの試算として受け止めて、今後の改善に向けて努力していきたい。



人口減少抑制できない原因は。施策の精査が必要では

問：板倉町は、人口減少抑制に対する対応を取ってきているが、出生数は低下し自然減になっている。若い世代の転出超過による社会減になっている。人口減少の流れを変えることが出来ていない。「消滅可能性自治体」に該当したこの際、取り組んでいる施策を精査する必要はないか。

答：**企画財政課長**　事務事業評価を実施しており精査を毎年行っている。今まで以上に、もっと、より突っ込んだ精査をし原因の追及をしていく。もう一度原点に帰って、政策をやっていきたい。

取組みの効果検証に定期会議を

問：目標を達成するために進捗状況や振り返りが不可欠。目標の取組効果検証に、定期的な会議が必要ではないか。

答：**企画財政課長**　総合戦略について、その具体案、審議、検討を行うことが望ましいと国から示されており、町としても総合戦略の会議として検討したい。

ロケ地で楽しめるまちづくりを

問：ロケ地で楽しめるまちづくりを進める考えはあるか。

答：**産業振興課長**　町での映画やドラマなど、撮影のロケ協力施設を「ぐんまフィルムコミッション」に6か所登録している。町全体で映画やドラマなどの撮影を受け入れる体制を整え人気作品の誘致につなげることが鍵となる。今後、町内のロケ地の協力施設の登録を増やしていくことなどを進めてまいりたい。

町ホームページではロケ地となった番組を紹介

議会日誌

5月

13日　加須・板倉利根川新橋建設促進協議会監査
14日　邑楽郡町村議会議長会臨時会
17日　館林地区消防組合議員視察研修
20日　議会運営委員会
21日　全国町村議会議長会議長・副議長研修会
22日　議会運営委員会／全員協議会／議員のみ協議会
23日　館林地区消防組合例月出納検査
29日　例月出納検査
群馬県町村議会議長会理事会及び臨時会及び町村議会議長・事務局長研修会

6月

4日　定例会（初日）／予算決算常任委員会（補正予算審査）・各常任委員会（所管事務調査）
5日　一般質問（4人）
7日　定例会（最終日）／全員協議会／議会運営委員会／議員のみ協議会／議会広報特別委員会
9日　町民スポーツフェスティバル
23日　板倉消防団ポンプ操法競技大会
24日　議会運営委員会
26日　例月出納検査
28日　公立保育園・公立児童館建設検討委員会

7月

2日　群馬県町村議会議長会新議員研修会
5日　邑楽郡町村監査委員連絡協議会定期協議会及び懇親会
7日　館林地区消防組合消防団ポンプ操法競技大会
8日　議会運営委員会
9日　群馬東部水道企業団議会臨時会
13～14日　板倉消防団役員視察研修
16日　議会広報特別委員会／事務事業評価事業選定会議（総務文教福祉常任委員会・産業建設生活常任委員会）
19日　議会運営委員会／全員協議会／議員のみ協議会
26日　館林地区消防組合決算審査
群馬県町村議会議長会理事会及び役員懇談会
31日　例月出納検査

新議員研修会

令和6年7月2日、群馬県町村議会議長会主催の「新議員研修会」が群馬県市町村会館で行われ、当町1期議員4名が参加しました。「議会の権限・運営」をテーマに全国町村議会議長会の赤羽正法さんが講師を務め、議会と長の関係、議会及び議員の権限、本会議及び委員会の運営などを地方自治法や標準会議規則の抜粋を用いて、大変分かりやすく説明をしていただき、有意義な研修となりました。

議会動画配信中

お気に入り登録をして議会を見よう

一般質問

本会議

視聴の方法は、板倉町ホームページからご覧いただくか、ユーチューブ（「板倉町議会」と検索）でもご覧いただけます。

議会レポート

板倉中学校の給食風景。町産の食材をたっぷり使った「地産地消」の給食で食育を推進しています。

みんなの声

愛され続ける板倉町のおいしい給食
９年間の思い出に残るものに

まつむらしょうた
松村将汰さん
（板倉中学校３年）

僕が板倉町で、好きなところは、毎日温かいおいしい給食が食べられるところです。なぜなら、他の地域では、給食センターなどで作ってから、運んでくるので、少し冷めているものを、食べていると聞いたことがあるからです。板倉町では、地元の食材を、給食でたくさん使っているので、地産地消にも力を入れています。僕たちが、毎日、おいしい給食が食べられているのは、地元の人の協力や、給食員さんがいてくれているからです。僕は、これからも、板倉町の給食は、地元の人に協力してもらいながら、学校で調理し、温かく愛情たっぷりのおいしい給食を、小学校入学から、中学校卒業までの、９年間の思い出に残るものにしてほしいと思いました。板倉町の給食が、大人になっても、「また、食べたい」と思えるものになればよいと思いました。

子どもたちが気軽に遊べる環境を
児童館をつなぐコミュニティバスの実現を

たかだまき
髙田麻支さん
（大字離）

私の住んでいる所は子どもが少なく、近所に公園などの子どもが安全に遊べる場所がありません。子どもが友だちと遊ぶには大人が送り迎えをする必要がある状況です。

一方で子どもが遊べる児童館は近くに住む子ども以外は大人が送り迎えをしないと利用できません。児童館のような施設がもっと増えるのが理想だとは思いますが、現実的に考えると各地区と児童館をコミュニティバスでつながればより多くの子どもたちが遊べるようになるのかなと思います。

まずは土曜日や夏休み等の長期休み時の特別便の運行、できることを願っています。

編集委員の声

今年は、梅雨入りが、夏至になるという記録的な、遅さでした。梅雨入りしても、あまり雨が降らずに気温が上昇している。７月には、熱中症警戒アラートが発令された。充分に用心しなければならない。

又、梅雨時期に降雨量が少ないと、稲の刈入れ時期に大雨になるのではないかと、心配である。

米価が中間位の物が品薄との事ですが、高価な物や安価な物は、大量に有るそうです。

食品ロスの半減目標が達成されたそうです。「売り切り」への取り組みが広がっていて、消費、賞味期限が近づいた食品を廃棄していたコンビニでも、値引き販売されている。消費者の協力も必要です。

（議会広報特別委員　亀井伝吉　記）

『傍聴して町政を知る』
だれでも簡単にできます 議会傍聴

議会の本会議は公開制となっています。会議当日、受付票に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。

◆９月議会定例会（予定）

会　期　９月10日㈫～９月20日㈮
議　事　⑴条例改正などの議案審議・採決
⑵一般質問
⑶決算認定議案審議・採決

※会期等が変更となる場合もあります。
※詳しい日程等については、議会のホームページでお知らせします。

お問い合わせ先
議会事務局　TEL.82－1111（内線701）
TEL.82－6154（直通）

■発行／群馬県板倉町議会　■発行人／議長 小林武雄　■編集／議会広報特別委員会　〒374－0192 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2682-1　TEL.(0276)82－1111